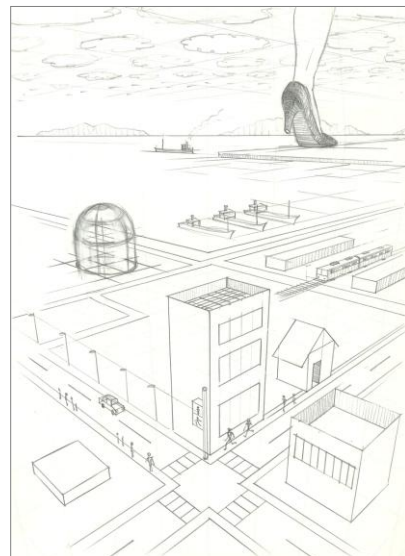
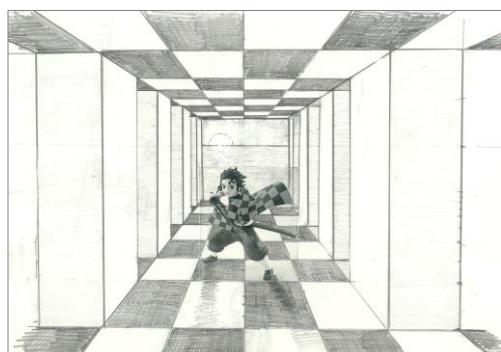




○ ギモン



私たちが生活している世界は、縦・横・高さの三次元です。そういった立体の世界を平面上で表現するために必要なものが透視図法です。紹介した3枚の絵ですが、使用した図法は左から一点透視図、中が二点透視図、右が三点透視図です。主にデザイン科の授業で参考作品として紹介しました。炭治郎と禰豆子はコピーしたものを角度的にふさわしい床の面に配置しました。三点～は図法を使って街、道路、港、海、空などを空想して描きました。“足”はお遊びです。図法は中学生の時に大まかにはみんな学んできていると思いますが、通常の生活で意識することはあまりないように思えます。… が、現実にはほとんど全ての人が毎日活用しているのです。



例えば車を運転しているとします。対向車とぶつからないためにはセンターラインを意識しますね。道を歩いているときも向こうから歩いてくる人が居ればその動きを見て左右どちらかによけようとししますね。野球をするときは球の軌道を観察して打ったり捕球したりしますね。これらはみんな透視図法が無意識に活用されている状況なのです。

さて、私は長く続けた自家用車通勤から電車通勤に代わって歩くことが多くなりました。そこで一つ疑問に思うことがあります。「車は左、人は右」というのは交通の基本的なルールですね。道を歩いていて向こうから歩いてくる人が居ればお互いどちらかに避けますが、多くの人が左に向かうのです。自分から見れば相手の人は右に行くのです。十人中九人くらいはこの行動をとります。取るに足らないような疑問ですが、この疑問の答えが見つかりません。どなたか解明できる人はいるでしょうか？私は次の三つを考えてみました。・車の運転が左だから・心臓が左にあるから・グラウンドのトラックや野球のベースランは左回りだから～ どれか正解はあるのでしょうか？どれも、かもしれませんね。

○ 自校自賛

KC 校の OC、二つを紹介します。19 日は「ふわふわパンケーキ」です。柔らかく膨らんだケーキを口を含むと幸せな気分になりますね。23 日は「キャラ弁」です。前日に下絵をホワイトボードに描いているところを見かけて、私は少しアドバイスをするだけのつもりでしたが、たくさん描いてしまいました。

似顔絵はこれまでまだ描いていなかった二人、SさんとMさんです。

